

ITC 組織地域ワークショップ関西

協同組合 IT 経営総研:事業計画報告

協同組合 IT 経営総研

理事 清水順夫

1. 関西 IT 経営応援隊事業スタート時に策定した事業計画の実施状況

【 】書きが平成 17 年度当初の計画テーマであり、その下が実績・実施状況である。

当組合としてスタート期であり、協同事業を積極的に実施し、組合員相互の協調を重視した。

活動区分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
関西 IT 経営 応援隊事業	【立上げ協力】 ・事例研究会開催 ・経営改革研修事業	【組織連携型事業】 ・事例研究会開催 ・経営者研修事業	【組合主導型事業】 ・組合主導としての活動 は特になし
組合個別事業	【啓蒙活動】 ・事例研究会の実施	【気付きへの支援】 ・組合員相互協力による 企業支援	【IT 経営効果の伝播】 ・組合員相互協力による 企業支援
金融機関との 連携事業	【研修モデルの検証】 ・中小公庫との連携:経営 者研修会実施 ・研修参加企業支援(訪 問・ML などの活用)	【成果の体感】 ・公庫研修会継続実施 ・研修参加企業支援 ・西支店との連携(企業訪 問等)	【成果の拡大】 ・公庫研修会継続実施 →各支店において趣旨 が定着・参加企業増大 ・西支店との連携(職員向 け勉強会等)

2. 平成 20 年度以降の事業計画

平成 20 年度以降は、組合員全員参加の組合事業というより、組合として活動の場を提供し、組合員個々が相互協力しながら活動する形態に移行していく。

また、組合員保有の情報・スキルを共有化し企業支援の領域を拡大する。

活動区分	平成 20 年度	平成 21 年度以降
関西 IT 経営 応援隊事業	【地域カンファレンス in 関西】 ・組合員個々による支援 【その他応援隊事業への支援】 ・表彰制度等への企業誘導による事業 拡大	【応援隊事業への支援による周辺事業 の取り込み】 ・事例研究会開催 ・経営者研修事業 ・IT 活用モデル化事業への個別支援
組合個別事業	【組合員活動の相互協力】 ・組合員の活動情報及びスキルの共有	【組合員活動の領域拡大】 ・SaaS 推進事業への参加等
金融機関との 連携事業	【IT 経営の創出支援】 ・中小公庫研修会事業の継続(規模・回 数・内容等の見直し)→参加企業の絞 込みと有料サポートへの誘導 ・金融公庫:支店への支援(職員勉強会 等への積極的な協力)	【金融機関経営支援】 ・金融機関、とくに支店単位における融 資拡大のための IT 経営支援